



「プロ野球に関する調査2020」

いよいよ3月20日(金)にプロ野球のセ・パ両リーグが開幕します。スカパー！は、プロ野球セ・パ12球団公式戦を徹底中継。始球式からヒーローインタビューまで放送し、球場の臨場感そのままを実況付きでお届けいたします。スカパー！は、今年も放送・配信を通じて、プロ野球を盛り上げてまいります。

この度、全国のプロ野球ファンが、選手やチームに対し、どのような思いを持っているのかを把握するため、「プロ野球に関する調査2020」を全国の20歳～79歳のプロ野球ファン2,000名に対し、2020年2月6日(木)～2月10日(月)の5日間で、インターネット調査により実施いたしました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)

《プロ野球中継について》

プロ野球ファンの8割近くが「シーズン中にテレビのプロ野球中継を見る」と回答

好きなプロ野球解説者 1位「江川卓」2位「古田敦也」3位「掛布雅之」

《プロ野球 選手・監督・マスコットランキング》

－ファンが選ぶ好きな選手－

好きな選手 バッター部門 1位「坂本勇人(巨人)」2位「鈴木誠也(広島)」3位「山田哲人(ヤクルト)」
好きな選手 ピッチャー部門 1位「菅野智之(巨人)」2位「千賀滉大(ソフトバンク)」3位「藤川球児(阪神)」

－今シーズンの注目選手はこの選手！－

今シーズン、活躍すると思う選手 TOP3は「坂本勇人(巨人)」 「鈴木誠也(広島)」 「柳田悠岐(ソフトバンク)」
注目している2019年のドラ1選手 1位「佐々木朗希(ロッテ)」2位「奥川恭伸(ヤクルト)」3位「森下暢仁(広島)」

－令和時代の注目選手はこの選手！－

令和のプロ野球界を背負って立つと思うバッター 1位「鈴木誠也(広島)」
令和のプロ野球界を背負って立つと思うピッチャー 1位「佐々木朗希(ロッテ)」
イケメン選手ランキング 「坂本勇人(巨人)」が3連覇、2位「小林誠司(巨人)」3位「柳田悠岐(ソフトバンク)」

－各チームのファンに聞いた監督の評価－

各チームのファンに聞いた評価 “采配力”1位「ソフトバンク・工藤監督」、 “イケメン”1位「巨人・原監督」
応援チームの監督になってほしい！ 巨人ファンが選ぶ1位「松井秀喜」、阪神ファンが選ぶ1位「掛布雅之」

－各チームのファンに聞いた球団マスコット好感度－

各チームのファンに聞いた球団マスコット好感度 1位「ドアラ」、中日ファンの9割以上から愛される！

《昨シーズンに対するファンのモヤモヤ》

「昨シーズンのプロ野球に対してモヤモヤしている」プロ野球ファンの4割強、広島ファンのモヤモヤ度が高い！
広島ファンがモヤモヤを感じた理由 「Bクラスに下がってしまった」「スッキリ勝てた試合が少なかった」

《開幕前に大胆予想！》

優勝チーム予想 パ・リーグ1位予想は「福岡ソフトバンク」、セ・リーグ1位予想は「読売ジャイアンツ」

《応援チーム別 ファンの特徴》

応援チームのファンクラブに入っている？ 入会率が最も高かったのは「西武ファン」
応援チームの球団歌を歌えるファンが多いのは「阪神ファン」
応援チームの試合を見に球場に行くファンの多さ 1位「ロッテファン」
「ソフトバンク」はパ5球団、「ジャイアンツ」はセ5球団のファンからライバル視される傾向

《プロ野球のルール・制度について》

プロ野球のルール・制度についての賛否 「リクエスト制度」賛成派は9割弱、「申告敬遠制度」賛成派は6割強
導入が検討されている“現役ドラフト” 「賛成」84%、「反対」17%

《東京オリンピック2020・侍ジャパンについて》

東京オリンピック2020で侍ジャパンは金メダルを取れる？ プロ野球ファンの7割強が「取れると思う」と回答

《プロ野球に関する芸能人ランキング》

始球式で投げてほしい芸能人 男性芸能人1位「中居正広」、女性芸能人1位「石原さとみ」
自分が応援するチームの応援団長になってほしい芸能人 楽天ファンが選ぶ1位「サンドウィッチマン」



調査結果

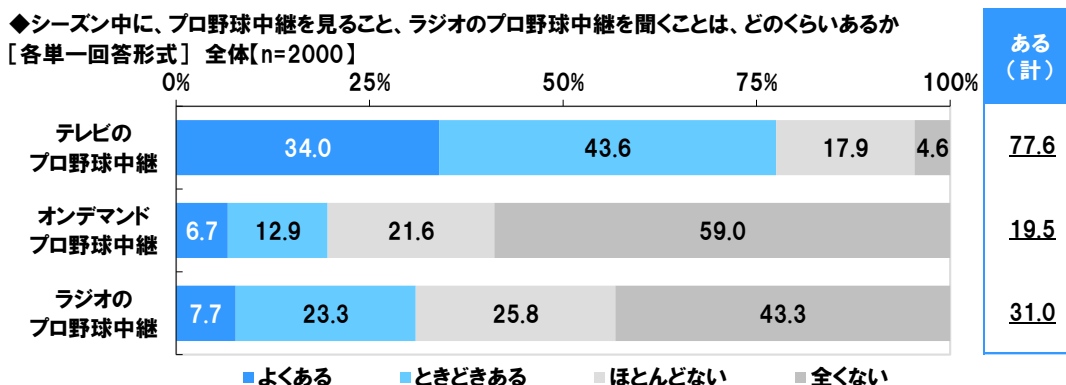
《プロ野球中継について》

◆プロ野球ファンの8割近くが「シーズン中にテレビのプロ野球中継を見る」と回答

全国の20歳～79歳のプロ野球ファン2,000名(全回答者)に、シーズン中に、《テレビのプロ野球中継》を見ることはどのくらいあるか聞いたところ、「よくある」は34.0%、「ときどきある」は43.6%で、合計した『ある(計)』は77.6%となりました。今シーズンも、テレビでのプロ野球中継を楽しみにしているファンは多いようです。

また、オンデマンドプロ野球中継やラジオのプロ野球中継についても聞いたところ、『ある(計)』と回答した人の割合は、《オンデマンド(※)プロ野球中継》では19.5%、《ラジオのプロ野球中継》では31.0%でした。

※スマホ、PCなどでLIVE配信が視聴できたり、アーカイブで過去の試合を視聴できたりするサービス



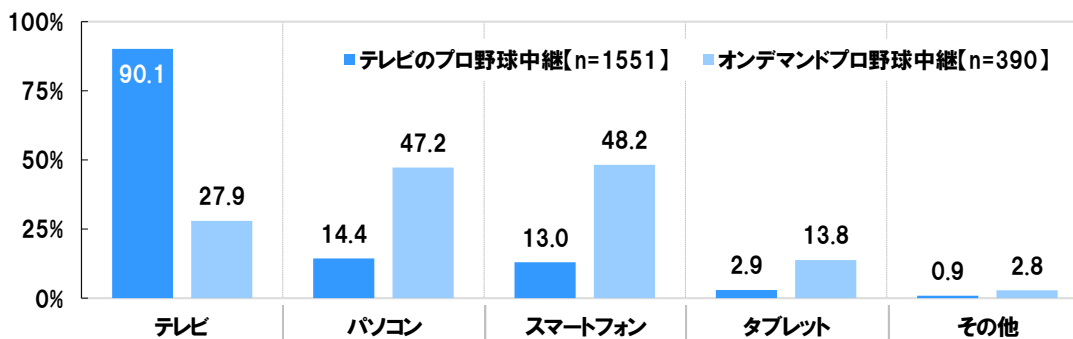
では、どのような機器を使ってプロ野球中継を見ているのでしょうか。

テレビのプロ野球中継を見る人(1,551名)に、プロ野球中継を見ている機器を聞いたところ、「テレビ」(90.1%)がダントツで、以降、「パソコン」(14.4%)、「スマートフォン」(13.0%)が続きました。白熱する試合を大画面で楽しみたいという人が多いようです。

また、オンデマンドプロ野球中継を見る人(390名)に、オンデマンドプロ野球中継を見ている機器を聞いたところ、「スマートフォン」(48.2%)と「パソコン」(47.2%)が特に高くなりました。

◆テレビのプロ野球中継、または、オンデマンドプロ野球中継を、何を使って見ているか [各複数回答形式]

対象:それぞれプロ野球中継を見ることがある人





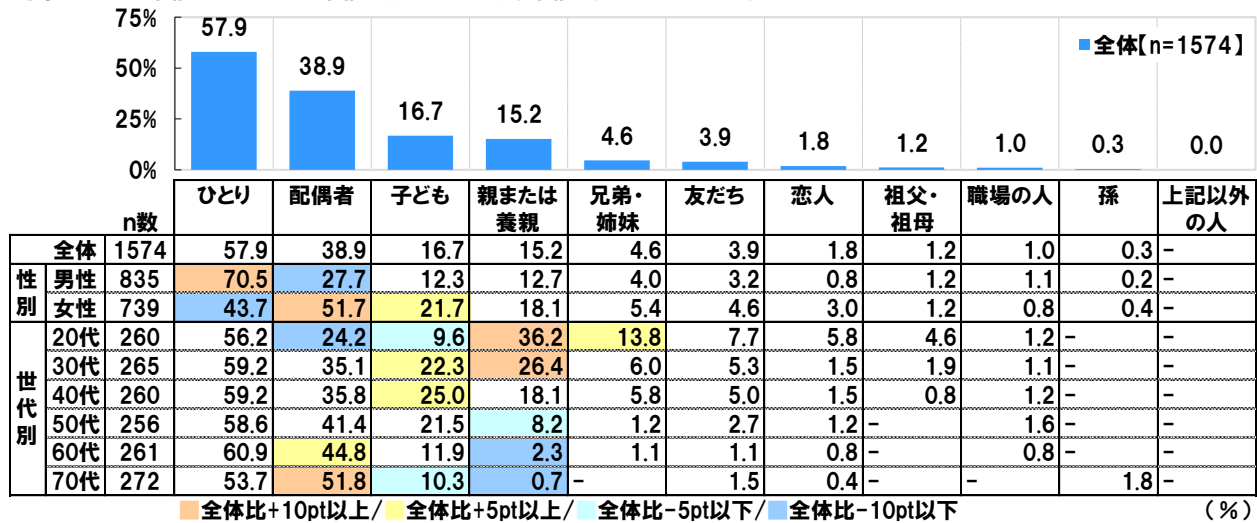
◆プロ野球ファンの7割が「プロ野球中継は、試合終了まで放送してほしい」と回答

次に、テレビの中継、オンデマンド中継を問わずプロ野球中継を見ることがある人(1,574名)に、プロ野球中継を誰と一緒に見ることがあるか聞いたところ、「ひとり」(57.9%)が最も高く、以降、「配偶者」(38.9%)、「子ども」(16.7%)、「親または義親」(15.2%)が続きました。

男女別にみると、男性では「ひとり」(70.5%)が突出して高く、女性では「配偶者」(51.7%)が最も高くなりました。

また、世代別にみると、「配偶者」は世代が上がるにつれ高くなる傾向がみられ、最も高くなった70代では51.8%でした。シニア世代には、プロ野球中継を夫婦で一緒に楽しんでいるファンが多いようです。

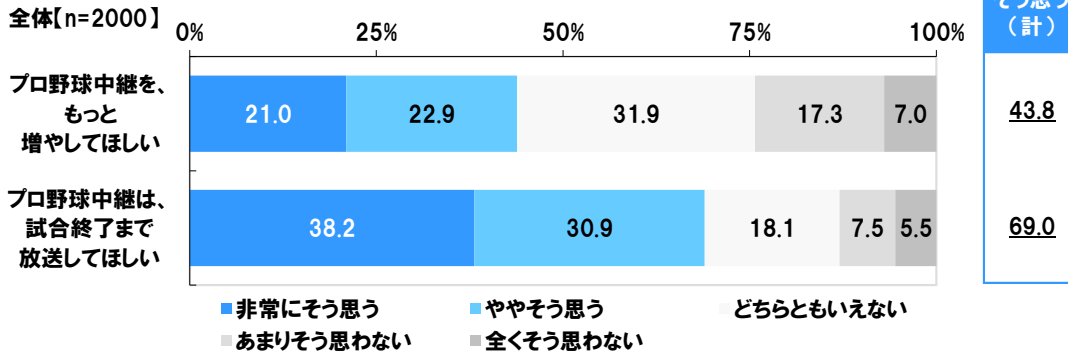
◆プロ野球中継を見るときに、誰と一緒に見ることがあるか [複数回答形式]
対象:テレビの中継、オンデマンド中継を問わずプロ野球中継を見ることがある人



プロ野球中継の放送回数や時間についてはどのように考えている人が多いのでしょうか。

全回答者(2,000名)に、プロ野球中継に対する考えを聞いたところ、「プロ野球中継を、もっと増やしてほしい」では「非常にそう思う」は21.0%、「ややそう思う」は22.9%で、合計した『そう思う(計)』は43.8%となりました。また、「プロ野球中継は、試合終了まで放送してほしい」では、『そう思う(計)』と回答した人の割合は69.0%となりました。名場面をリアルタイムで見たいというファンが多いのではないのでしょうか。

◆プロ野球中継に対する考え [各単一回答形式]



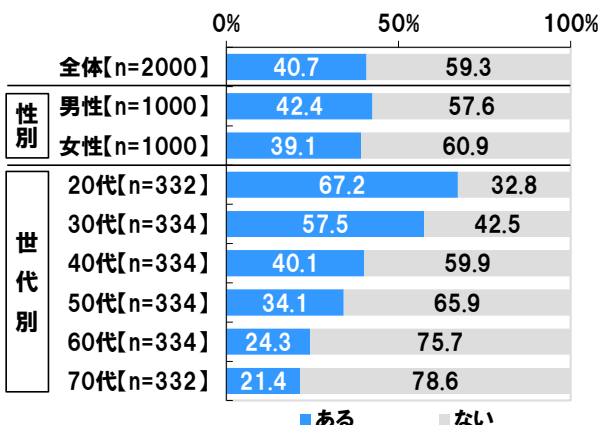


◆プロ野球中継を見ながら利用しているソーシャルメディア 1位「Twitter」2位「LINE」3位「YouTube」

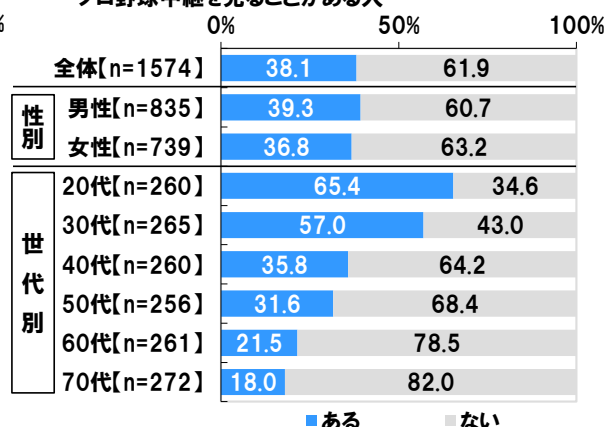
全回答者(2,000名)に、ソーシャルメディアでプロ野球関連の情報を得ることはあるか聞いたところ、「ある」は40.7%、「ない」は59.3%となりました。また、プロ野球中継を見ることがある人(1,574名)に、プロ野球中継を見ながらソーシャルメディアを利用することはあるか聞いたところ、「ある」は38.1%、「ない」は61.9%となりました。

世代別にみると、ソーシャルメディアを活用している人は若い世代に多い傾向がみられ、ソーシャルメディアでプロ野球関連の情報を得ることがある人の割合が最も高かったのは20代(67.2%)、プロ野球中継を見ながらソーシャルメディアを利用することがある人の割合が最も高かったのも20代(65.4%)でした。20代には、TwitterやFacebookを活用して最新の情報を入手したり、感動をTwitterやFacebook上で共有したりすることに積極的な人が多いようです。

◆ソーシャルメディアで
プロ野球関連の情報を得ることはあるか



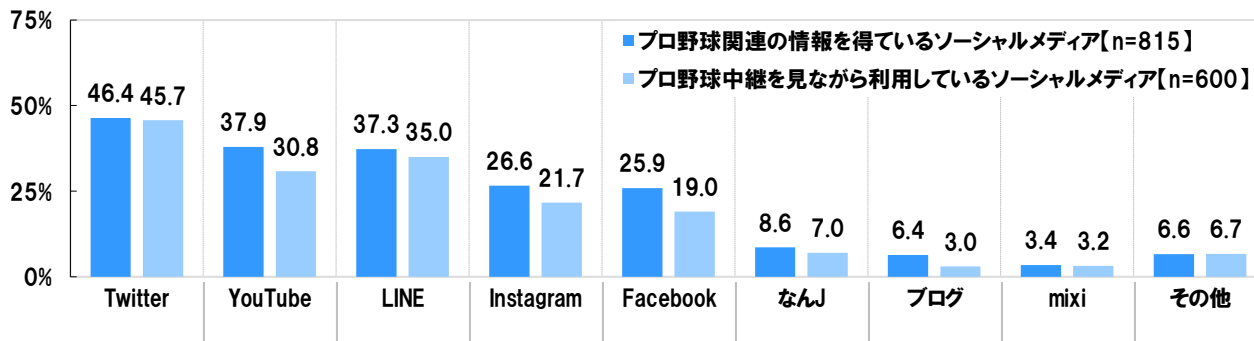
◆プロ野球中継を見ながら
ソーシャルメディアを利用することはあるか
対象:テレビの中継、オンデマンド中継を問わず
プロ野球中継を見ることがある人



それでは、どのようなソーシャルメディアが利用されているのでしょうか。

プロ野球関連の情報をソーシャルメディアから得ている人(815名)に、どのようなソーシャルメディアを使って情報を得ているか聞いたところ、「Twitter」(46.4%)が最も高く、次いで、「YouTube」(37.9%)、「LINE」(37.3%)となりました。また、プロ野球中継を見ながらソーシャルメディアを利用している人(600名)に、プロ野球中継を見ながらどのようなソーシャルメディアを利用しているか聞いたところ、こちらも「Twitter」(45.7%)が最も高く、以降、「LINE」(35.0%)、「YouTube」(30.8%)が続きました。

◆プロ野球関連の情報を得ているソーシャルメディア／プロ野球中継を見ながら利用しているソーシャルメディア [各複数回答形式]
対象:それぞれソーシャルメディアでプロ野球関連の情報を得ている人、プロ野球中継を見ながらソーシャルメディアを利用している人





◆好きなプロ野球解説者 1位「江川卓」2位「古田敦也」3位「掛布雅之」

また、プロ野球解説者について質問しました。

全回答者(2,000名)に、好きなプロ野球解説者を聞いたところ、1位は「江川卓」となりました。試合中に選手の心理状態を分析しながら行う“江川流”の解説を納得しながら聞いているファンが多いのではないのでしょうか。以降、2位「古田敦也」、3位「掛布雅之」となりました。

◆好きなプロ野球解説者 [自由回答形式]

※上位10位までを表示

全体[n=2000]		
	解説者名	人
1位	江川卓	136
2位	古田敦也	83
3位	掛布雅之	80
4位	桑田真澄	68
5位	福本豊	50
6位	赤星憲広	34
7位	岩本勉	29
	落合博満	29
9位	里崎智也	28
10位	中畑清	23



《プロ野球 選手・監督・マスコットランキング》

—ファンが選ぶ好きな選手—

◆好きな選手 バッター部門 1位「坂本勇人(巨人)」2位「鈴木誠也(広島)」3位「山田哲人(ヤクルト)」

◆好きな選手 ピッチャー部門 1位「菅野智之(巨人)」2位「千賀滉大(ソフトバンク)」3位「藤川球児(阪神)」

全回答者(2,000名)に、好きなプロ野球選手を聞いたところ、バッター部門では、1位「坂本勇人(巨人)」、2位「鈴木誠也(広島)」、3位「山田哲人(ヤクルト)」、4位「柳田悠岐(ソフトバンク)」、5位「近本光司(阪神)」となりました。

◆好きなプロ野球選手 -バッター部門- [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=2000]			男性[n=1000]			女性[n=1000]			
順位	選手名	人	順位	選手名	人	順位	選手名	人	
1位	坂本勇人(巨人)	170	1位	坂本勇人(巨人)	96	1位	坂本勇人(巨人)	74	
2位	鈴木誠也(広島)	76	2位	山田哲人(ヤクルト)	46	2位	鈴木誠也(広島)	40	
3位	山田哲人(ヤクルト)	74	3位	柳田悠岐(ソフトバンク)	37	3位	柳田悠岐(ソフトバンク)	32	
4位	柳田悠岐(ソフトバンク)	69	4位	鈴木誠也(広島)	36	4位	山田哲人(ヤクルト)	28	
5位	近本光司(阪神)	53	5位	近本光司(阪神)	30	5位	近本光司(阪神)	23	
6位	中田翔(日本ハム)	31	6位	岡本和真(巨人)	17	6位	中田翔(日本ハム)	16	
7位	山川穂高(西武)	25	7位	糸井嘉男(阪神)	16	7位	松田宣浩(ソフトバンク)	14	
8位	松田宣浩(ソフトバンク)	23	8位	中田翔(日本ハム)	15	8位	丸佳浩(巨人)	11	
9位	岡本和真(巨人)	22	9位	山川穂高(西武)	14	8位	山川穂高(西武)	11	
	糸井嘉男(阪神)	22		9位	中村剛也(西武)		14	10位	菊池涼介(広島)
	福留孝介(阪神)	22			福留孝介(阪神)	14			

ピッチャー部門では、1位「菅野智之(巨人)」、2位「千賀滉大(ソフトバンク)」、3位「藤川球児(阪神)」、4位「藤浪晋太郎(阪神)」、5位「松坂大輔(西武)」となりました。

◆好きなプロ野球選手 -ピッチャー部門- [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=2000]			男性[n=1000]			女性[n=1000]		
順位	選手名	人	順位	選手名	人	順位	選手名	人
1位	菅野智之(巨人)	156	1位	菅野智之(巨人)	100	1位	菅野智之(巨人)	56
2位	千賀滉大(ソフトバンク)	79	2位	千賀滉大(ソフトバンク)	49	2位	千賀滉大(ソフトバンク)	30
3位	藤川球児(阪神)	62	3位	藤川球児(阪神)	48	3位	松坂大輔(西武)	24
4位	藤浪晋太郎(阪神)	61	4位	藤浪晋太郎(阪神)	37		大瀬良大地(広島)	24
5位	松坂大輔(西武)	45	5位	山本由伸(オリックス)	25	藤浪晋太郎(阪神)	24	
6位	大瀬良大地(広島)	41	6位	松坂大輔(西武)	21	6位	能見篤史(阪神)	19
7位	西勇輝(阪神)	33	7位	西勇輝(阪神)	20	7位	藤川球児(阪神)	14
8位	山本由伸(オリックス)	29	8位	今永昇太(DeNA)	17	7位	和田毅(ソフトバンク)	14
9位	能見篤史(阪神)	28		大瀬良大地(広島)	17	9位	西勇輝(阪神)	13
10位	則本昂大(楽天)	24	10位	岸孝之(楽天)	15	10位	山崎康晃(DeNA)	12



—今シーズンの注目選手はこの選手！—

◆今シーズン、活躍すると思う選手 TOP3は「坂本勇人(巨人)」「鈴木誠也(広島)」「柳田悠岐(ソフトバンク)」

◆注目している2019年のドラフト1選手 1位「佐々木朗希(ロッテ)」2位「奥川恭伸(ヤクルト)」3位「森下暢仁(広島)」

全回答者(2,000名)に、今シーズン、活躍すると思うプロ野球選手を聞いたところ、1位「坂本勇人(巨人)」、2位「鈴木誠也(広島)」、3位「柳田悠岐(ソフトバンク)」、4位「近本光司(阪神)」、5位「菅野智之(巨人)」となりました。
“好きなプロ野球選手(バッター部門)”と併せ「坂本勇人」が二冠となりました。

◆今シーズン、活躍すると思うプロ野球選手 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=2000]			男性[n=1000]			女性[n=1000]		
	選手名	人		選手名	人		選手名	人
1位	坂本勇人(巨人)	135	1位	坂本勇人(巨人)	72	1位	坂本勇人(巨人)	63
2位	鈴木誠也(広島)	112	2位	鈴木誠也(広島)	51	2位	鈴木誠也(広島)	61
3位	柳田悠岐(ソフトバンク)	81	3位	柳田悠岐(ソフトバンク)	46	3位	柳田悠岐(ソフトバンク)	35
4位	近本光司(阪神)	56	4位	山田哲人(ヤクルト)	34	4位	近本光司(阪神)	27
5位	菅野智之(巨人)	50	5位	近本光司(阪神)	29	5位	佐々木朗希(ロッテ)	22
6位	山田哲人(ヤクルト)	49	6位	岡本和真(巨人)	28	6位	菅野智之(巨人)	22
7位	岡本和真(巨人)	44	7位	菅野智之(巨人)	28	7位	岡本和真(巨人)	16
8位	佐々木朗希(ロッテ)	37	8位	藤浪晋太郎(阪神)	21	8位	山田哲人(ヤクルト)	15
9位	藤浪晋太郎(阪神)	34	9位	村上宗隆(ヤクルト)	17	9位	藤浪晋太郎(阪神)	13
10位	村上宗隆(ヤクルト)	26	10位	森友哉(西武)	16	10位	清宮幸太郎(日本ハム)	11

また、全回答者(2,000名)に、2019年のドラフト1位選手の中で注目している選手を聞いたところ、1位「佐々木朗希(ロッテ)」、2位「奥川恭伸(ヤクルト)」、3位「森下暢仁(広島)」、4位「西純矢(阪神)」、5位「石川昂弥(中日)」、6位「宮川哲(西武)」となりました。“2019年のドラフトの超目玉”とも称された「佐々木朗希」に多くの注目が集まっているようです。

◆注目している2019年のドラフト1位選手 [複数回答形式] ※上位6位までを表示

全体[n=2000]			男性[n=1000]			女性[n=1000]		
	選手名	人		選手名	人		選手名	人
1位	佐々木朗希(ロッテ)	665	1位	佐々木朗希(ロッテ)	309	1位	佐々木朗希(ロッテ)	356
2位	奥川恭伸(ヤクルト)	471	2位	奥川恭伸(ヤクルト)	266	2位	奥川恭伸(ヤクルト)	205
3位	森下暢仁(広島)	264	3位	森下暢仁(広島)	154	3位	森下暢仁(広島)	110
4位	西純矢(阪神)	238	4位	西純矢(阪神)	136	4位	石川昂弥(中日)	104
5位	石川昂弥(中日)	202	5位	石川昂弥(中日)	98	5位	西純矢(阪神)	102
6位	宮川哲(西武)	142	6位	宮川哲(西武)	81	6位	佐藤直樹(ソフトバンク)	82



—令和時代の注目選手はこの選手！—

◆令和のプロ野球界を背負って立つと思うバッター 1位「鈴木誠也(広島)」

◆令和のプロ野球界を背負って立つと思うピッチャー 1位「佐々木朗希(ロッテ)」

全回答者(2,000名)に、令和のプロ野球界を背負って立つバッターになると思うプロ野球選手を聞いたところ、1位「鈴木誠也(広島)」、2位「坂本勇人(巨人)」、3位「岡本和真(巨人)」となりました。

◆令和のプロ野球界を背負って立つバッターになると思う
プロ野球選手 [自由回答形式]

※上位10位までを表示

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	鈴木誠也(広島)	145
2位	坂本勇人(巨人)	94
3位	岡本和真(巨人)	80
4位	村上宗隆(ヤクルト)	78
5位	清宮幸太郎(日本ハム)	72
6位	柳田悠岐(ソフトバンク)	59
7位	山田哲人(ヤクルト)	55
8位	近本光司(阪神)	50
9位	山川穂高(西武)	33
10位	根尾昂(中日)	32

また、令和のプロ野球界を背負って立つピッチャーになると思うプロ野球選手を聞いたところ、1位「佐々木朗希(ロッテ)」、2位「菅野智之(巨人)」、3位「千賀滉大(ソフトバンク)」となりました。2019年のドラフト1位選手の中で注目度No.1だった「佐々木朗希」に、令和のプロ野球界を引っ張ってほしいというファンが多いようです。

◆令和のプロ野球界を背負って立つピッチャーになると思う
プロ野球選手 [自由回答形式]

※上位10位までを表示

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	佐々木朗希(ロッテ)	181
2位	菅野智之(巨人)	126
3位	千賀滉大(ソフトバンク)	94
4位	奥川恭伸(ヤクルト)	57
5位	藤浪晋太郎(阪神)	54
6位	山本由伸(オリックス)	50
7位	吉田輝星(日本ハム)	39
8位	大瀬良大地(広島)	21
9位	今永昇太(DeNA)	14
	山崎康晃(DeNA)	14
	松井裕樹(楽天)	14



◆今後の活躍を期待！？ 才能が埋もれていると思う選手 1位「藤浪晋太郎(阪神)」2位「斎藤佑樹(日本ハム)」
◆イケメン選手ランキング 「坂本勇人(巨人)」が3連覇、2位「小林誠司(巨人)」3位「柳田悠岐(ソフトバンク)」

全回答者(2,000名)に、才能が埋もれていると思うプロ野球選手(現役選手)を聞いたところ、1位「藤浪晋太郎(阪神)」、2位「斎藤佑樹(日本ハム)」、3位「清宮幸太郎(日本ハム)」となりました。プロ入り後に間もなく新人特別賞を受賞したり、高卒3年目のシーズンで200奪三振を取ったりするなど、多くの快挙を成し遂げた「藤浪晋太郎」の勢いのあるプレーをもう一度見たいというファンが多いのではないのでしょうか。

◆才能が埋もれていると思うプロ野球選手(現役) [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	藤浪晋太郎(阪神)	193
2位	斎藤佑樹(日本ハム)	63
3位	清宮幸太郎(日本ハム)	46
4位	根尾昂(中日)	39
5位	坂本勇人(巨人)	28
6位	佐々木朗希(ロッテ)	22
7位	岡本和真(巨人)	15
	近本光司(阪神)	15
	山田哲人(ヤクルト)	15
10位	江越大賀(阪神)	14

次に、全回答者(2,000名)に、イケメン(カッコいい)と思うプロ野球選手を聞いたところ、「坂本勇人(巨人)」がダントツ、2位は「小林誠司(巨人)」、3位は「柳田悠岐(ソフトバンク)」となりました。2018年調査、2019年調査に続き、「坂本勇人」が今年も首位の座を守りました。

◆イケメン(カッコいい)と思うプロ野球選手 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	坂本勇人(巨人)	164
2位	小林誠司(巨人)	55
3位	柳田悠岐(ソフトバンク)	53
4位	西川遥輝(日本ハム)	40
5位	山田哲人(ヤクルト)	28
6位	藤浪晋太郎(阪神)	26
7位	鳥谷敬(阪神)	24
8位	金子侑司(西武)	22
	鈴木誠也(広島)	22
10位	能見篤史(阪神)	21

◀2019年調査、2018年調査▶

◆イケメン(カッコいい)と思うプロ野球選手 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

2019年調査 全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	坂本勇人	154
2位	柳田悠岐	90
3位	小林誠司	67
4位	西川遥輝	61
5位	鳥谷敬	57
6位	斎藤佑樹	41
7位	吉田輝星	38
8位	山田哲人	35
9位	藤浪晋太郎	26
10位	岸孝之	23

2018年調査 全体[n=2000]		
	選手	人
1位	坂本勇人	145
2位	小林誠司	97
3位	柳田悠岐	58
4位	浅尾拓也	46
5位	鳥谷敬	43
6位	清宮幸太郎	31
7位	西川遥輝	30
8位	藤浪晋太郎	25
9位	菊池涼介	24
10位	今宮健太	21



—各チームのファンに聞いた監督の評価—

◆応援チームの監督が好き！ 1位「阪神・矢野監督」

◆各チームのファンに聞いた評価 “采配力”1位「ソフトバンク・工藤監督」、 “イケメン”1位「巨人・原監督」

続いて、監督について質問しました。

応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援するチームの監督が好きかどうかを聞いたところ、「好き」と回答した人の割合は、「矢野監督(阪神)」(86.6%)が最も高く、2位「工藤監督(ソフトバンク)」(83.6%)、3位「小川監督(ヤクルト)」(82.8%)となりました。

また、自分が応援するチームの監督は采配が上手いと思うかどうかを聞いたところ、「上手いと思う」と回答した人の割合は、「工藤監督(ソフトバンク)」(78.8%)が最も高く、2位「辻監督(西武)」(75.6%)、3位「原監督(巨人)」(74.9%)となりました。

◆自分が応援するチームの監督が好きなファンの割合

[単一回答形式] ※上位6位までを表示

対象:応援しているチームがある人

	監督名	%	
1位	矢野監督(阪神)	86.6	← 阪神ファン(n=404)
2位	工藤監督(ソフトバンク)	83.6	← ソフトバンクファン(n=146)
3位	小川監督(ヤクルト)	82.8	← ヤクルトファン(n=58)
4位	辻監督(西武)	81.1	← 西武ファン(n=90)
	栗山監督(日本ハム)	81.1	← 日本ハムファン(n=111)
6位	緒方監督(広島)	78.9	← 広島ファン(n=147)

◆自分が応援するチームの監督は采配が上手いと思うファンの割合

[単一回答形式] ※上位6位までを表示

対象:応援しているチームがある人

	監督名	%	
1位	工藤監督(ソフトバンク)	78.8	← ソフトバンクファン(n=146)
2位	辻監督(西武)	75.6	← 西武ファン(n=90)
3位	原監督(巨人)	74.9	← 巨人ファン(n=347)
4位	栗山監督(日本ハム)	67.6	← 日本ハムファン(n=111)
5位	ラミレス監督(DeNA)	65.8	← DeNAファン(n=79)
6位	矢野監督(阪神)	63.1	← 阪神ファン(n=404)

自分が応援するチームの監督は選手のやる気を上手く引き出していると思うかどうかを聞いたところ、「引き出していると思う」と回答した人の割合は、「工藤監督(ソフトバンク)」(83.6%)が最も高く、2位「栗山監督(日本ハム)」(81.1%)、3位「矢野監督(阪神)」(79.7%)となりました。

自分が応援するチームの監督はイケメンだと思うかどうかを聞いたところ、「イケメンだと思う」と回答した人の割合は、「原監督(巨人)」(69.5%)が最も高く、2位「矢野監督(阪神)」(68.1%)、3位「与田監督(中日)」(53.0%)となりました。

◆自分が応援するチームの監督は

選手のやる気を上手く引き出していると思うファンの割合

[単一回答形式] ※上位6位までを表示

対象:応援しているチームがある人

	監督名	%	
1位	工藤監督(ソフトバンク)	83.6	← ソフトバンクファン(n=146)
2位	栗山監督(日本ハム)	81.1	← 日本ハムファン(n=111)
3位	矢野監督(阪神)	79.7	← 阪神ファン(n=404)
4位	ラミレス監督(DeNA)	78.5	← DeNAファン(n=79)
5位	原監督(巨人)	78.1	← 巨人ファン(n=347)
6位	辻監督(西武)	77.8	← 西武ファン(n=90)

◆自分が応援するチームの監督はイケメンだと思うファンの割合

[単一回答形式] ※上位6位までを表示

対象:応援しているチームがある人

	監督名	%	
1位	原監督(巨人)	69.5	← 巨人ファン(n=347)
2位	矢野監督(阪神)	68.1	← 阪神ファン(n=404)
3位	与田監督(中日)	53.0	← 中日ファン(n=83)
4位	工藤監督(ソフトバンク)	52.1	← ソフトバンクファン(n=146)
5位	井口監督(ロッテ)	50.0	← ロッテファン(n=54)
6位	小川監督(ヤクルト)	44.8	← ヤクルトファン(n=58)



◆応援チームの監督になってほしい！ 巨人ファンが選ぶ1位「松井秀喜」、阪神ファンが選ぶ1位「掛布雅之」

さらに、応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援しているチームの監督になってほしい選手(引退した選手を含む)を聞きました。

パ・リーグのチームのファンが選んだ選手の1位をみると、西武ファンは「松井稼頭央」、ソフトバンクファンは「小久保裕紀」、楽天ファンは「古田敦也」、ロッテファンは「里崎智也」、日本ハムファンは「稲葉篤紀」、オリックスファンは「イチロー」でした。

他方、セ・リーグのチームのファンが選んだ1位をみると、巨人ファンは「松井秀喜」、DeNAファンは「三浦大輔」、阪神ファンは「掛布雅之」、広島ファンは「新井貴浩」、中日ファンは「立浪和義」、ヤクルトファンは「古田敦也」でした。

現役時代に偉業を成し遂げた選手や、野球界に大きな功績を残した選手など、それぞれのチームにとって思い入れの深い選手が上位を占める結果となりました。

◆自分が応援しているチームの監督になってほしい選手(引退した選手を含む) [自由回答形式]

※各球団のファンが選んだ2位までを表示

西武ファン【n=90】			ソフトバンクファン【n=146】			楽天ファン【n=83】		
1位	松井稼頭央	7	1位	小久保裕紀	12	1位	古田敦也	8
2位	古田敦也	5	2位	城島健司	9	2位	イチロー	3
ロッテファン【n=54】			日本ハムファン【n=111】			オリックスファン【n=41】		
1位	里崎智也	4	1位	稲葉篤紀	29	1位	イチロー	8
2位	サブロー	3	2位	イチロー	6	2位	田口壮	4
巨人ファン【n=347】			DeNAファン【n=79】			阪神ファン【n=404】		
1位	松井秀喜	48	1位	三浦大輔	7	1位	掛布雅之	65
2位	阿部慎之助	42	2位	原辰徳 / 中畑清 / 落合博満	各3	2位	鳥谷敬	28
広島ファン【n=147】			中日ファン【n=83】			ヤクルトファン【n=58】		
1位	新井貴浩	21	1位	立浪和義	18	1位	古田敦也	9
2位	黒田博樹	19	2位	落合博満	15	2位	宮本慎也	5



—各チームのファンに聞いた球団マスコット好感度—

◆各チームのファンに聞いた球団マスコット好感度 1位「ドアラ」、中日ファンの9割以上から愛される！

各チームの球団マスコットについて質問しました。

応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援するチームのマスコットが好きかどうかを聞いたところ、「好き」と回答した人の割合は、「ドアラ(中日)」(91.6%)が最も高く、9割を超えました。ドアラは中日ファンからの好感度が抜群のようです。以降、2位「つば九郎(ヤクルト)」(89.7%)、3位「トラッキー(阪神)」(89.6%)となりました。

◆自分が応援するチームのマスコットが好きなファンの割合

[単一回答形式] ※上位6位までを表示

対象: 応援しているチームがある人

	マスコット名	%	
1位	ドアラ(中日)	91.6	← 中日ファン(n=83)
2位	つば九郎(ヤクルト)	89.7	← ヤクルトファン(n=58)
3位	トラッキー(阪神)	89.6	← 阪神ファン(n=404)
4位	レオ(西武)	84.4	← 西武ファン(n=90)
5位	DB.スターマン(DeNA)	82.3	← DeNAファン(n=79)
6位	マーくん(ロッテ)	79.6	← ロッテファン(n=54)



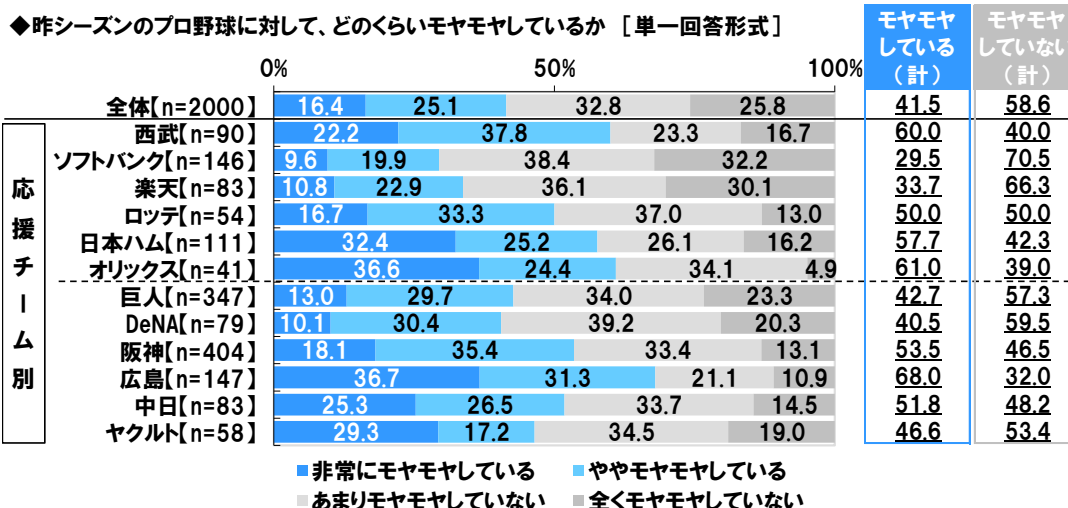
《昨シーズンに対するファンのモヤモヤ》

- ◆「昨シーズンのプロ野球に対してモヤモヤしている」プロ野球ファンの4割強、広島ファンのモヤモヤ度が高い！
- ◆広島ファンがモヤモヤを感じた理由「Bクラスに下がってしまった」「スッパリ勝てた試合が少なかった」

昨シーズン、ペナントレースではそれぞれ埼玉西武ライオンズと読売ジャイアンツが優勝し、福岡ソフトバンクホークスが優勝・日本一となりました。プロ野球ファンは、昨シーズンのプロ野球に対してどのように感じているのでしょうか。

全回答者(2,000名)に、昨シーズンのプロ野球に対して、どのくらいモヤモヤしているか聞いたところ、「非常にモヤモヤしている」は16.4%、「ややモヤモヤしている」は25.1%で、合計した『モヤモヤしている(計)』は41.5%、「全くモヤモヤしていない」は25.8%、「あまりモヤモヤしていない」は32.8%で、合計した『モヤモヤしていない(計)』は58.6%となりました。

応援チーム別にみると、『モヤモヤしている(計)』と回答した人の割合は、広島ファン(68.0%)が最も高く、次いで、オリックスファン(61.0%)、西武ファン(60.0%)となりました。



では、なぜモヤモヤを感じたのでしょうか。

昨シーズンのプロ野球に対してモヤモヤしていると感じたファン(829名)に、その理由を聞いたところ、広島ファンでは「ペナントレースで4位に終わったから」「4連覇できなかったから」「Bクラスに下がってしまったから」「スッパリ勝てた試合が少なかったから」といったコメントが挙げられました。AクラスからBクラスに下がってしまったことが理由になっている人が多いようです。オリックスファンでは「最下位に終わったから」、西武ファンでは「リーグ優勝したのに日本一になれなかったから」といったコメントが挙げられました。

◆昨シーズンのプロ野球に対してモヤモヤしている理由 [自由回答形式]

※『モヤモヤしている(計)』と回答したファンの割合が高い順に上位3チームまでの回答を抜粋
対象: 昨シーズンのプロ野球に対してモヤモヤを感じている人

◆広島ファン[n=100]

- ・ペナントレースで4位に終わったから(女性・20代)
- ・4連覇できなかったから(男性・30代) / ・Bクラスに下がってしまったから(男性・50代)
- ・クライマックスシリーズに進めなかったから(女性・60代)
- ・スッパリ勝てた試合が少なかったから(女性・60代)

◆オリックスファン[n=25]

- ・良い選手がたくさんいるのに、結果につながらなかったから(女性・20代)
- ・最下位に終わったから(女性・50代)
- ・応援していたのに負け越したから(男性・30代)

◆西武ファン[n=54]

- ・リーグ優勝したのに日本一になれなかったから(女性・70代)
- ・2年連続で、クライマックスシリーズでソフトバンクに負けたから(男性・30代)
- ・リーグ優勝しても日本シリーズに出られなかったから(男性・20代)



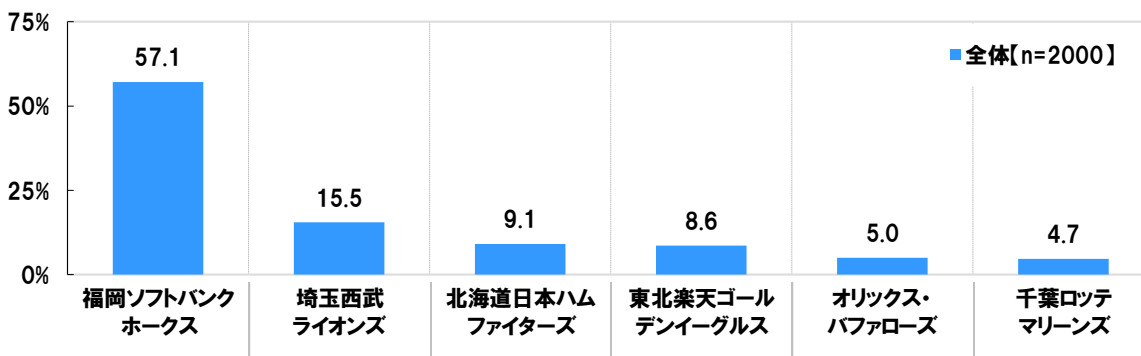
《開幕前に大胆予想！》

◆優勝チーム予想 パ・リーグ1位予想は「福岡ソフトバンク」、セ・リーグ1位予想は「読売ジャイアンツ」

全回答者(2,000名)に、自分が応援しているチームをひいきすることなく、ペナントレースの優勝チームを予想してもらいました。

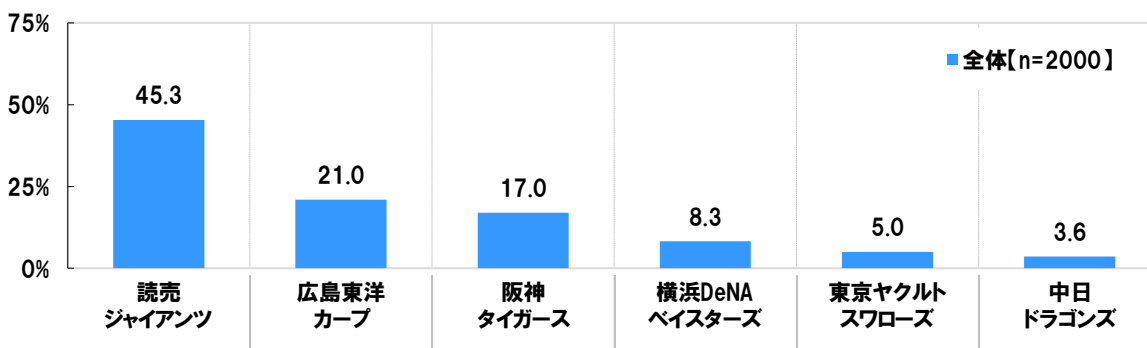
《パ・リーグ》について、どこのチームが2020年ペナントレースで優勝すると思うか聞いたところ、「福岡ソフトバンクホークス」(57.1%)が最も高く、2位「埼玉西武ライオンズ」(15.5%)、3位「北海道日本ハムファイターズ」(9.1%)となりました。昨シーズン優勝した西武を抑え、ソフトバンクが1位になると予想しているファンが多いようです。

◆2020年シーズン、パ・リーグでは、どこのチームがペナントレースで優勝すると思うか [単一回答形式]



他方、《セ・リーグ》について、どこのチームが2020年ペナントレースで優勝すると思うか聞いたところ、「読売ジャイアンツ」(45.3%)が最も高く、2位「広島東洋カープ」(21.0%)、3位「阪神タイガース」(17.0%)となりました。昨シーズンに続きジャイアンツが2連覇するとの予想が多い結果でした。

◆2020年シーズン、セ・リーグでは、どこのチームがペナントレースで優勝すると思うか [単一回答形式]





《応援チーム別 ファンの特徴》

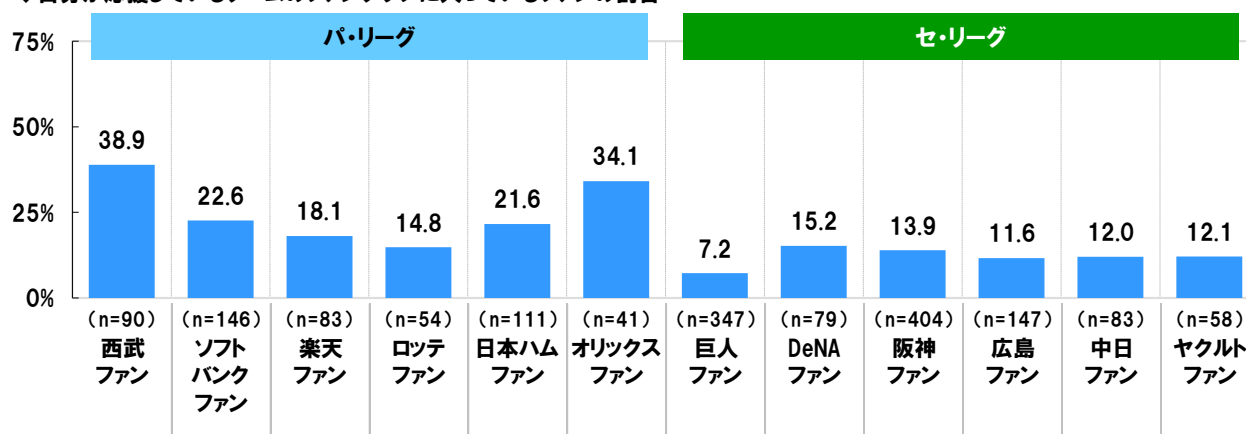
◆応援チームのファンクラブに入っている？ 入会率が最も高かったのは「西武ファン」

◆一途なファンが多いのは「巨人ファン」、僅差で「中日ファン」「阪神ファン」が続く

応援チーム別に、ファンの特徴を把握するための質問をしました。

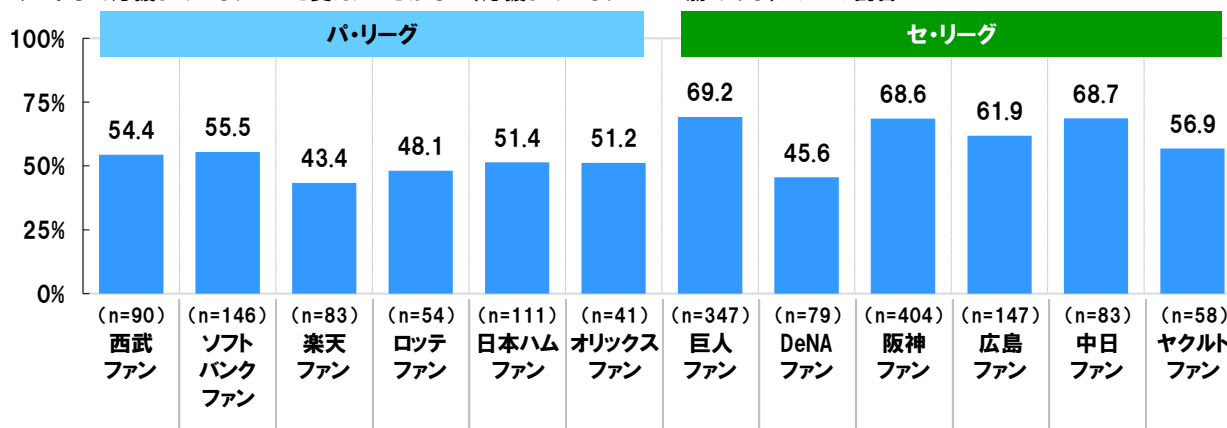
応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援しているチームのファンクラブに入っているか聞いたところ、ファンクラブに入っている人の割合は、西武ファン(38.9%)が最も高く、次いで、オリックスファン(34.1%)、ソフトバンクファン(22.6%)となりました。

◆自分が応援しているチームのファンクラブに入っているファンの割合



また、応援しているチームを変えたことがあるかどうかを聞いたところ、応援チームを変えたことがないと回答した人の割合は、巨人ファン(69.2%)が最も高く、次いで、中日ファン(68.7%)、僅差で阪神ファン(68.6%)となりました。応援チームに対して一途なファンはパ・リーグよりセ・リーグに多いようです。

◆これまで応援しているチームを変えたことがない(応援しているチーム一筋である)ファンの割合





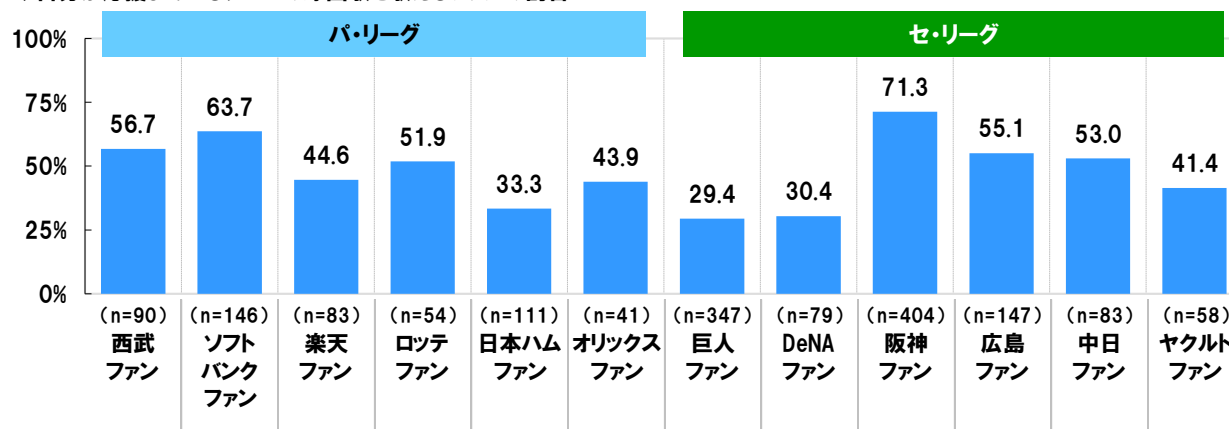
◆応援チームの球団歌を歌えるファンが多いのは「阪神ファン」

◆応援チーム以外のチームの球団歌を歌えるファンの多さ 1位「オリックスファン」

応援チームの球団歌を歌えるファンはどのくらいいるのでしょうか。

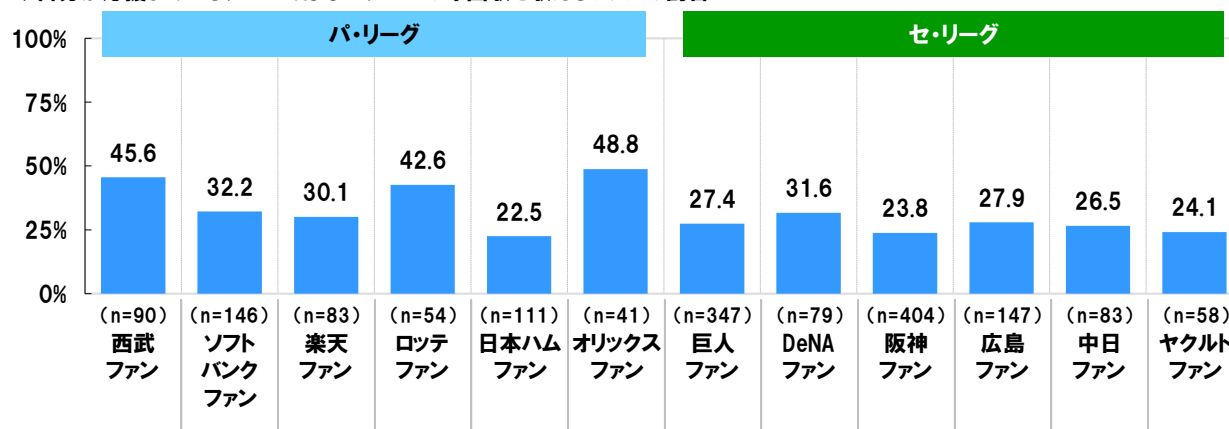
応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援しているチームの球団歌を歌えるかどうかを聞いたところ、球団歌を歌えると回答した人の割合は、阪神ファン(71.3%)が最も高く、次いで、ソフトバンクファン(63.7%)、西武ファン(56.7%)となりました。

◆自分が応援しているチームの球団歌を歌えるファンの割合



反対に、自分が応援しているチームではないチームの球団歌を歌えるかどうかを聞いたところ、球団歌を歌えると回答した人の割合は、オリックスファン(48.8%)が最も高く、以降、西武ファン(45.6%)、ロッテファン(42.6%)が続きました。

◆自分が応援しているチームではないチームの球団歌を歌えるファンの割合



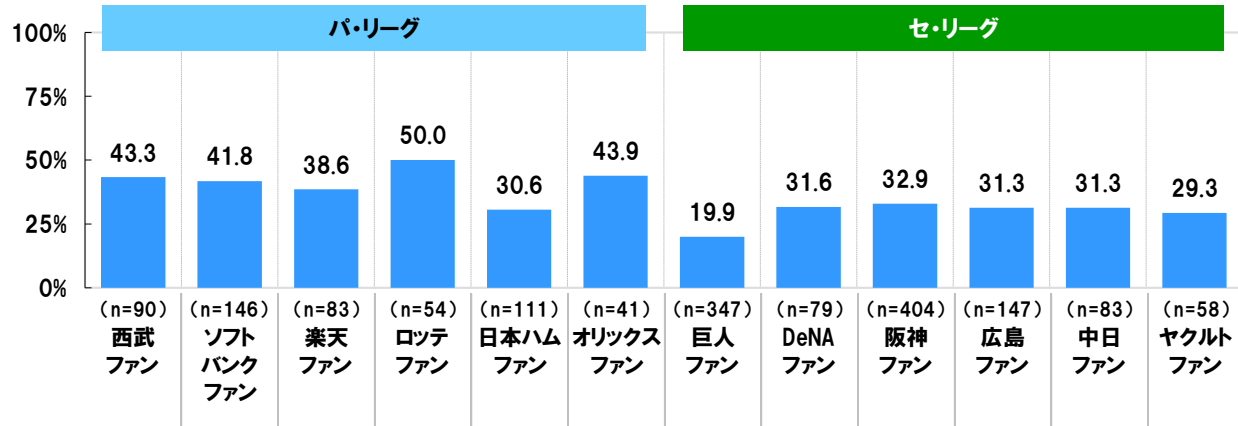


◆応援チームの試合を見に球場に行くファンの多さ 1位「ロッテファン」

実際に球場に足を運んで応援に行くファンはどのくらいいるのでしょうか。

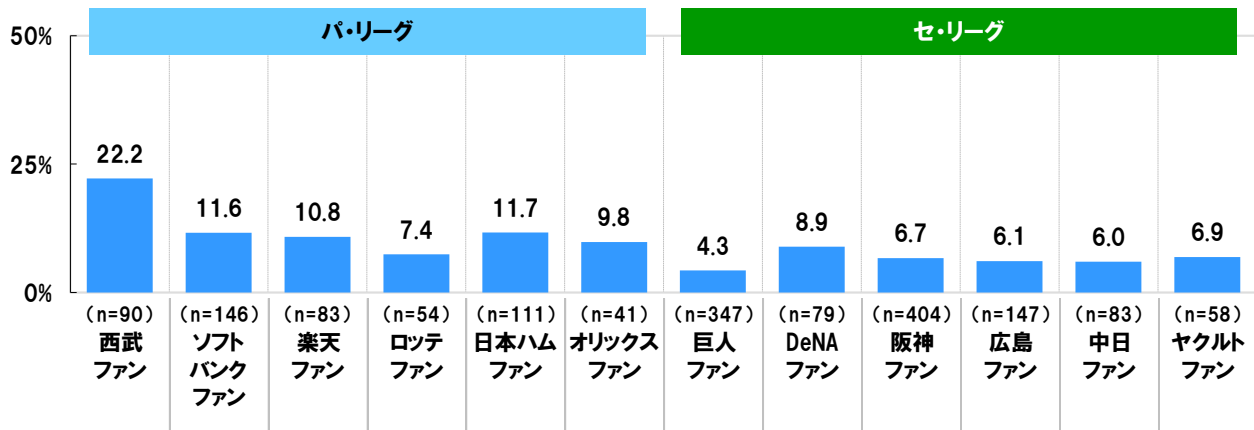
応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援しているチームの試合を見に球場によく行くかどうかを聞いたところ、球場によく行くと回答した人の割合は、ロッテファン(50.0%)が最も高く、次いで、オリックスファン(43.9%)、西武ファン(43.3%)となりました。

◆自分が応援しているチームの試合を見に球場によく行くファンの割合



12球団すべての本拠地球場に行ったことがあるかどうかを聞いたところ、行ったことがあると回答した人の割合は、西武ファン(22.2%)が最も高く、次いで、日本ハムファン(11.7%)、ソフトバンクファン(11.6%)となりました。“12球団の本拠地球場をすべて”というのはハードルが高いようです。

◆12球団すべての本拠地球場に行ったことがあるファンの割合



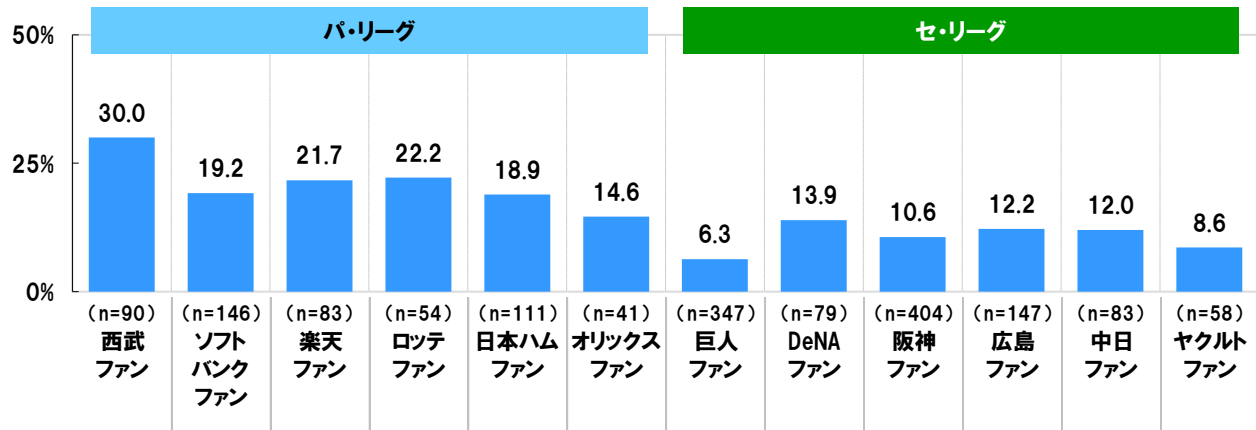


◆プロ野球中継を見ながら白熱！ ユニフォームを着て応援するファンが多いのは「西武ファン」

次に、応援に使うグッズについて質問しました。

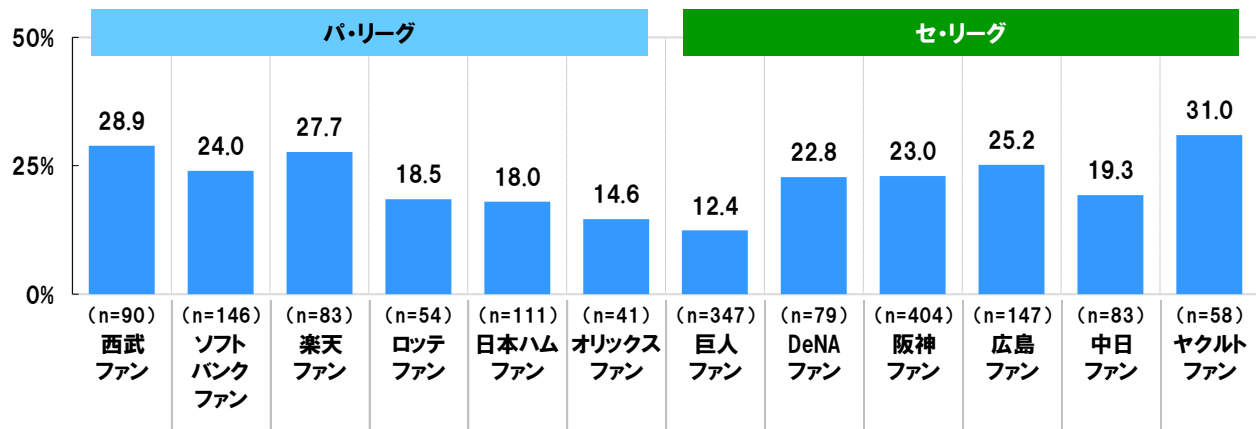
応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、プロ野球中継を見ながらユニフォームを着て応援することがあるかどうかを聞いたところ、応援することがあると回答した人の割合は、西武ファン(30.0%)が最も高く、次いで、ロッテファン(22.2%)、楽天ファン(21.7%)となりました。

◆プロ野球中継を見ながらユニフォームを着て応援することがあるファンの割合



また、プロ野球中継を見ながらグッズ(メガホンやバット)を使用して応援することがあるかどうかを聞いたところ、応援することがあると回答した人の割合は、ヤクルトファン(31.0%)が最も高く、次いで、西武ファン(28.9%)、楽天ファン(27.7%)となりました。つば九郎の描かれたメガホンやバットを片手に応援しているヤクルトファンが多いようです。

◆プロ野球中継を見ながらグッズ(メガホンやバット)を使用して応援することがあるファンの割合





◆「ソフトバンク」はパ5球団、「ジャイアンツ」はセ5球団のファンからライバル視される傾向

応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、最もライバル視しているチームを聞いたところ、パ・リーグでは、西武ファン、楽天ファン、ロッテファン、日本ハムファン、オリックスファンで「福岡ソフトバンクホークス」が最も高くなりました。昨シーズンに日本一となった「福岡ソフトバンクホークス」を最も敵視しているファンが多いようです。他方、ソフトバンクファンでは「埼玉西武ライオンズ」(34.2%)が最も高くなりました。

セ・リーグについてもみると、DeNAファン、阪神ファン、広島ファン、中日ファン、ヤクルトファンで「読売ジャイアンツ」が最も高くなりました。他方、巨人ファンでは「広島東洋カープ」が最も高くなりました。

◆最もライバル視しているチーム -パ・リーグ- [単一回答形式]

西武ファン【n=90】			ソフトバンクファン【n=146】			楽天ファン【n=83】		
順位	チーム	%	順位	チーム	%	順位	チーム	%
1位	福岡ソフトバンクホークス	57.8	1位	埼玉西武ライオンズ	34.2	1位	福岡ソフトバンクホークス	39.8
2位	読売ジャイアンツ	6.7	2位	読売ジャイアンツ	10.3	2位	埼玉西武ライオンズ	7.2
3位	東北楽天ゴールデンイーグルス	5.6	3位	北海道日本ハムファイターズ	6.2	3位	千葉ロッテマリーンズ	6.0
4位	北海道日本ハムファイターズ	3.3	4位	千葉ロッテマリーンズ	5.5	4位	読売ジャイアンツ	4.8
	千葉ロッテマリーンズ	3.3	5位	東北楽天ゴールデンイーグルス	4.8	5位	北海道日本ハムファイターズ	3.6
							オリックス・バファローズ	3.6

ロッテファン【n=54】			日本ハムファン【n=111】			オリックスファン【n=41】		
順位	チーム	%	順位	チーム	%	順位	チーム	%
1位	福岡ソフトバンクホークス	29.6	1位	福岡ソフトバンクホークス	50.5	1位	福岡ソフトバンクホークス	34.1
2位	埼玉西武ライオンズ	7.4	2位	読売ジャイアンツ	6.3	2位	埼玉西武ライオンズ	9.8
3位	読売ジャイアンツ	5.6	3位	千葉ロッテマリーンズ	4.5	3位	読売ジャイアンツ	7.3
	北海道日本ハムファイターズ	5.6	4位	埼玉西武ライオンズ	3.6	4位	北海道日本ハムファイターズ	4.9
5位	東北楽天ゴールデンイーグルス	3.7	5位	東北楽天ゴールデンイーグルス	2.7	5位	阪神タイガース	2.4
	オリックス・バファローズ	3.7					東北楽天ゴールデンイーグルス	2.4

◆最もライバル視しているチーム -セ・リーグ- [単一回答形式]

巨人ファン【n=347】			DeNAファン【n=79】			阪神ファン【n=404】		
順位	チーム	%	順位	チーム	%	順位	チーム	%
1位	広島東洋カープ	22.2	1位	読売ジャイアンツ	35.4	1位	読売ジャイアンツ	73.3
2位	阪神タイガース	19.6	2位	阪神タイガース	11.4	2位	広島東洋カープ	5.2
3位	福岡ソフトバンクホークス	19.0	3位	福岡ソフトバンクホークス	6.3	3位	中日ドラゴンズ	1.0
4位	横浜DeNAベイスターズ	2.9		広島東洋カープ	6.3	4位	東京ヤクルトスワローズ	0.7
5位	中日ドラゴンズ	1.2	5位	埼玉西武ライオンズ	1.3	5位	福岡ソフトバンクホークス	0.5
				千葉ロッテマリーンズ	1.3		横浜DeNAベイスターズ	0.5
				東京ヤクルトスワローズ	1.3			
				中日ドラゴンズ	1.3			

広島ファン【n=147】			中日ファン【n=83】			ヤクルトファン【n=58】		
順位	チーム	%	順位	チーム	%	順位	チーム	%
1位	読売ジャイアンツ	55.1	1位	読売ジャイアンツ	62.7	1位	読売ジャイアンツ	34.5
2位	福岡ソフトバンクホークス	10.9	2位	阪神タイガース	3.6	2位	広島東洋カープ	3.4
3位	阪神タイガース	7.5	3位	横浜DeNAベイスターズ	1.2		阪神タイガース	3.4
4位	埼玉西武ライオンズ	2.0		東京ヤクルトスワローズ	1.2		東北楽天ゴールデンイーグルス	3.4
	横浜DeNAベイスターズ	2.0		-	-		-	横浜DeNAベイスターズ



《プロ野球のルール・制度について》

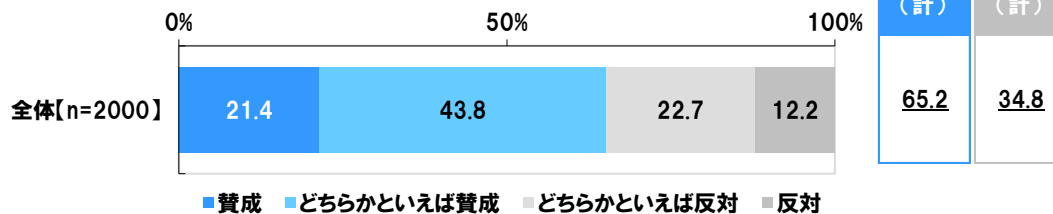
◆プロ野球のルール・制度についての賛否 「リクエスト制度」賛成派は9割強、「申告敬遠制度」賛成派は6割強

現在のプロ野球におけるルールや制度について、プロ野球ファンはどのように考えているのでしょうか。

全回答者(2,000名)に、既に導入されているプロ野球のルール・制度について、賛成か反対かを聞いたところ、<クライマックスシリーズ>については、「賛成」は21.4%、「どちらかといえば賛成」は43.8%で、合計した『賛成(計)』は65.2%、「反対」は12.2%、「どちらかといえば反対」は22.7%で、合計した『反対(計)』は34.8%となりました。クライマックスシリーズに対しては、肯定的にとらえている人が多いようです。

◆既に導入されているプロ野球のルール・制度について、賛成か、反対か [単一回答形式]

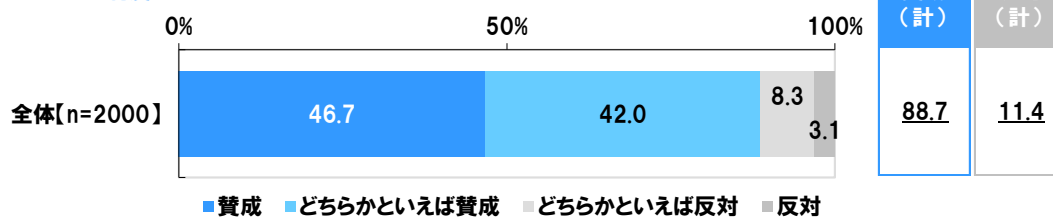
<クライマックスシリーズ>



<リクエスト制度(審判の判定に異議がある場合に、監督がビデオ映像によるリプレー検証を求めることができる制度)>については、『賛成(計)』は88.7%、『反対(計)』は11.4%となりました。ファンの多くが、試合中のモヤモヤを解消できるリクエスト制度の必要性を感じていることがわかりました。

◆既に導入されているプロ野球のルール・制度について、賛成か、反対か [単一回答形式]

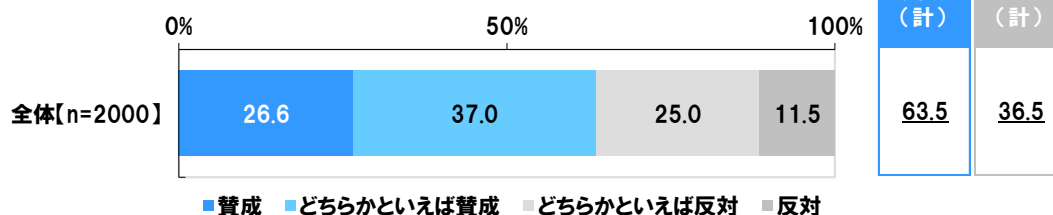
<リクエスト制度>



<申告敬遠制度(監督が審判に申告すると、ピッチャーが投げなくても敬遠になる制度)>については、『賛成(計)』は63.5%、『反対(計)』は36.5%となりました。試合時間の短縮が図れるというメリットはあるものの、評価は分かれているようです。

◆既に導入されているプロ野球のルール・制度について、賛成か、反対か [単一回答形式]

<申告敬遠制度>





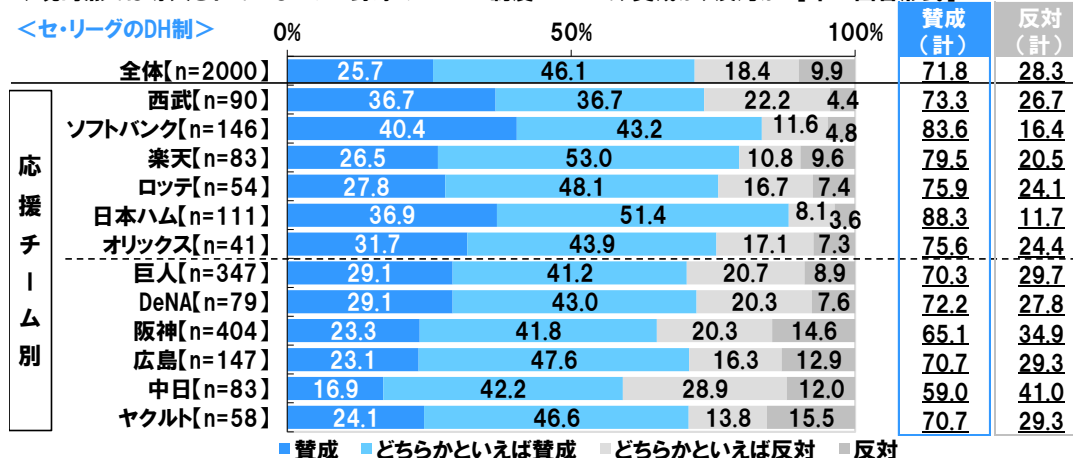
◆導入が検討されている“現役ドラフト”「賛成」84%、「反対」17%

また、現時点では導入されていないルール・制度について質問しました。

全回答者(2,000名)に、現時点では導入されていないプロ野球のルール・制度について、賛成か反対かを聞いたところ、<セ・リーグのDH制>については、『賛成(計)』は71.8%、『反対(計)』は28.3%となりました。

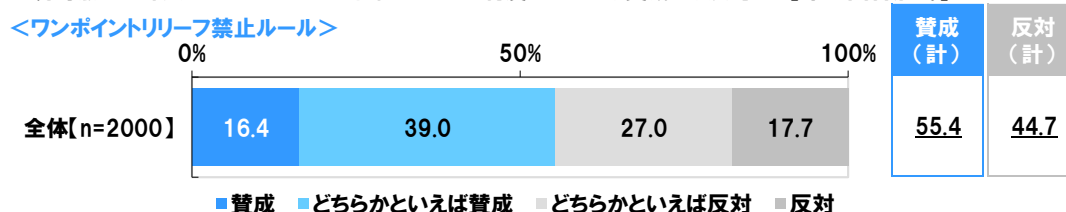
応援チーム別にみると、『賛成(計)』と回答した人の割合は、パ・リーグのファンが軒並み高く、セ・リーグのファンでは低い傾向がみられました。

◆現時点では導入されていないプロ野球のルール・制度について、賛成か、反対か [単一回答形式]



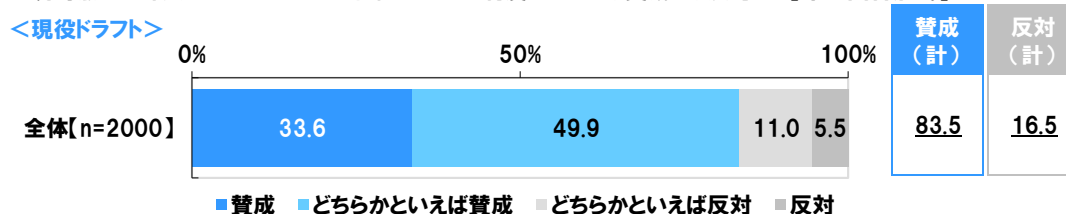
<ワンポイントリリーフ(あるバッターのみを打ち取る目的で救済ピッチャーを起用する制度で、メジャーリーグでは導入決定済み)禁止ルール>については、『賛成(計)』は55.4%、『反対(計)』は44.7%で、評価が二分する結果となりました。

◆現時点では導入されていないプロ野球のルール・制度について、賛成か、反対か [単一回答形式]



<現役ドラフト(出場機会に恵まれない選手を他の球団に移籍できるようにするための制度)>については、『賛成(計)』は83.5%、『反対(計)』は16.5%となりました。

◆現時点では導入されていないプロ野球のルール・制度について、賛成か、反対か [単一回答形式]





《東京オリンピック2020・侍ジャパンについて》

◆東京オリンピック2020で侍ジャパンは金メダルを取れる？ プロ野球ファンの7割強が「取れると思う」と回答

◆東京オリンピック2020出場を期待されるピッチャー 1位「菅野智之(巨人)」

◆東京オリンピック2020出場を期待されるバッター 1位「鈴木誠也(広島)」

東京オリンピック2020での野球日本代表について質問しました。

全回答者(2,000名)に、侍ジャパン(野球日本代表)は、東京オリンピック2020で金メダルを取れると思うか聞いたところ、「絶対に取れると思う」は18.6%、「どちらかといえば取れると思う」は53.3%で、合計した『取れると思う(計)』は71.9%となりました。

性年代別にみると、『取れると思う(計)』と回答した人の割合が最も高かったのは20代男性(78.3%)、最も低かったのは60代男性(62.3%)でした。

◆侍ジャパン(野球日本代表)は、東京オリンピック2020で金メダルを取れると思うか

[単一回答形式]

		0%	50%	100%	取れると思う(計)	取れないと思う(計)	
全体[n=2000]		18.6	53.3	23.8	4.4	71.9	28.1
性別	男性[n=1000]	20.3	49.8	24.3	5.6	70.1	29.9
	女性[n=1000]	16.9	56.8	23.2	3.1	73.7	26.3
性年代別	20代男性[n=166]	29.5	48.8	15.1	6.6	78.3	21.7
	30代男性[n=167]	24.6	49.7	19.8	6.0	74.3	25.7
	40代男性[n=167]	20.4	51.5	21.0	7.2	71.9	28.1
	50代男性[n=167]	18.6	49.1	29.3	3.0	67.7	32.3
	60代男性[n=167]	12.0	50.3	30.5	7.2	62.3	37.7
	70代男性[n=166]	16.9	49.4	30.1	3.6	66.3	33.7
	20代女性[n=166]	17.5	54.2	24.1	4.2	71.7	28.3
	30代女性[n=167]	13.8	63.5	19.2	3.6	77.2	22.8
	40代女性[n=167]	16.8	57.5	23.4	2.4	74.3	25.7
	50代女性[n=167]	21.6	51.5	22.2	4.8	73.1	26.9
	60代女性[n=167]	12.6	59.3	26.9	1.2	71.9	28.1
	70代女性[n=166]	19.3	54.8	23.5	2.4	74.1	25.9

■ 絶対に取れると思う ■ どちらかといえば取れると思う
■ どちらかといえば取れないと思う ■ 絶対に取れないと思う



試合で勝ち進んでいくためには、チームを構成するメンバーとして誰を選ぶかということが大切です。では、ファンは、どの選手に出場してほしいと思っているのでしょうか。

全回答者(2,000名)に、侍ジャパン(野球日本代表)に選ばれて、東京オリンピック2020に出場してほしいと思う選手(現役選手)を聞いたところ、<ピッチャー>では1位「菅野智之(巨人)」、2位「千賀滉大(ソフトバンク)」、3位「大谷翔平(エンゼルス)」となりました。“巨人のエース”である「菅野智之」の出場が望まれているようです。

また、<キャッチャー>では1位「甲斐拓也(ソフトバンク)」、2位「森友哉(西武)」、3位「小林誠司(巨人)」、<バッター>では1位「鈴木誠也(広島)」、2位「坂本勇人(巨人)」、3位「山田哲人(ヤクルト)」となりました。

◆侍ジャパン(野球日本代表)に選ばれて、
東京オリンピック2020に出場してほしいと思う選手(現役)
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

<ピッチャー>

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	菅野智之(巨人)	164
2位	千賀滉大(ソフトバンク)	127
3位	大谷翔平(エンゼルス)	124
4位	田中将大(ヤンキース)	92
5位	藤浪晋太郎(阪神)	48
6位	佐々木朗希(ロッテ)	40
7位	大瀬良大地(広島)	37
8位	山本由伸(オリックス)	34
9位	ダルビッシュ有(カブス)	33
10位	前田健太(ツインズ)	31

◆侍ジャパン(野球日本代表)に選ばれて、
東京オリンピック2020に出場してほしいと思う選手(現役)
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

<キャッチャー>

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	甲斐拓也(ソフトバンク)	246
2位	森友哉(西武)	175
3位	小林誠司(巨人)	128
4位	梅野隆太郎(阪神)	125
5位	會澤翼(広島)	74
6位	嶋基宏(ヤクルト)	24
7位	原口文仁(阪神)	9
8位	伊藤光(DeNA)	7
9位	清水優心(日本ハム)	6
	大城卓三(巨人)	6

◆侍ジャパン(野球日本代表)に選ばれて、
東京オリンピック2020に出場してほしいと思う選手(現役)
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

<バッター>

全体[n=2000]		
	選手名	人
1位	鈴木誠也(広島)	152
2位	坂本勇人(巨人)	136
3位	山田哲人(ヤクルト)	109
4位	柳田悠岐(ソフトバンク)	97
5位	大谷翔平(エンゼルス)	58
6位	近本光司(阪神)	52
7位	山川穂高(西武)	49
8位	岡本和真(巨人)	39
	筒香嘉智(レイズ)	39
10位	清宮幸太郎(日本ハム)	23



《プロ野球に関する芸能人ランキング》

- ◆始球式で投げてほしい芸能人 男性芸能人1位「中居正広」、女性芸能人1位「石原さとみ」
- ◆一緒にプロ野球中継を見たい女性芸能人 1位「石原さとみ」2位「綾瀬はるか」3位「新垣結衣」
- ◆プロ野球中継で解説をしてほしい芸能人 3位「明石家さんま」、2位「亀梨和也」、1位は？
- ◆自分が応援するチームの応援団長になってほしい芸能人 楽天ファンが選ぶ1位「サンドウィッチマン」

全回答者(2,000名)に、始球式で投げてほしい芸能人を聞いたところ、男性芸能人では、1位「中居正広」、2位「明石家さんま」、3位「木村拓哉」となりました。「中居正広」は2017年調査、2018年調査と2年連続1位で、2019年調査では2位に一旦順位を下げたものの、今年は1位に返り咲きました。

女性芸能人では、1位「石原さとみ」、2位「綾瀬はるか」、3位「新垣結衣」となりました。

◆プロ野球の始球式で投げてほしい芸能人 [各自由回答形式] ※上位5位までを表示

全体[n=2000]			全体[n=2000]		
	男性芸能人名	人		女性芸能人名	人
1位	中居正広	67	1位	石原さとみ	67
2位	明石家さんま	46	2位	綾瀬はるか	50
3位	木村拓哉	39	3位	新垣結衣	40
4位	亀梨和也	31	4位	橋本環奈	39
5位	佐藤健	25	5位	天海祐希	32

また、一緒にプロ野球中継を見たいと思う芸能人を聞いたところ、男性芸能人では1位「中居正広」、2位「亀梨和也」、3位「明石家さんま」、女性芸能人では1位「石原さとみ」、2位「綾瀬はるか」、3位「新垣結衣」となりました。「中居正広」と「石原さとみ」が“プロ野球の始球式で投げてほしい芸能人”と併せてそれぞれ二冠という結果でした。

◆一緒にプロ野球中継を見たいと思う芸能人 [各自由回答形式] ※上位5位までを表示

全体[n=2000]			全体[n=2000]		
	男性芸能人名	人		女性芸能人名	人
1位	中居正広	121	1位	石原さとみ	39
2位	亀梨和也	44	2位	綾瀬はるか	36
3位	明石家さんま	35	3位	新垣結衣	31
4位	大泉洋	16	4位	橋本環奈	24
5位	出川哲朗	15	5位	稲村亜美	22
	木村拓哉	15			



プロ野球中継で解説をしてほしいと思う芸能人を聞いたところ、1位「中居正広」、2位「亀梨和也」、3位「明石家さんま」となりました。中居正広の野球愛溢れる解説を聞きたいという人が多いようです。

◆プロ野球中継で解説をしてほしいと思う芸能人
 [自由回答形式]
 ※上位10位までを表示

全体【n=2000】		
	芸能人名	人
1位	中居正広	232
2位	亀梨和也	80
3位	明石家さんま	26
4位	松村邦洋	22
5位	長嶋一茂	15
6位	渡辺謙	12
7位	北野武	11
8位	タモリ	10
9位	上地雄輔	9
	埴宣之	9
	木村拓哉	9

最後に、応援するチームがあるプロ野球ファン(1,643名)に、自分が応援しているチームの応援団長になってほしい芸能人を聞きました。

パ・リーグのチームのファンが選んだ芸能人の1位をみると、西武ファンでは「春日俊彰」、ソフトバンクファンでは「博多華丸・大吉」、楽天ファンでは「サンドウィッチマン」、ロッテファンでは「相葉雅紀」と「中居正広」、日本ハムファンでは「大泉洋」と「中居正広」、オリックスファンでは「岡田圭右」となりました。

セ・リーグのチームのファンが選んだ芸能人の1位をみると、巨人ファンでは「中居正広」、DeNAファンでは「松岡修造」と「中居正広」、阪神ファンでは「渡辺謙」、広島ファンでは「有吉弘行」、中日ファンでは「中居正広」、ヤクルトファンでは「出川哲朗」となりました。

◆自分が応援しているチームの応援団長になってほしい芸能人 [自由回答形式] ※各球団のファンが選んだ1位を表示

	西武ファン【n=90】	人		ソフトバンクファン【n=146】	人		楽天ファン【n=83】	人
1位	春日俊彰	4	1位	博多華丸・大吉	12	1位	サンドウィッチマン	9
	ロッテファン【n=54】	人		日本ハムファン【n=111】	人		オリックスファン【n=41】	人
1位	相葉雅紀	3	1位	大泉洋	6	1位	岡田圭右	5
	中居正広	3		中居正広	6			
	巨人ファン【n=347】	人		DeNAファン【n=79】	人		阪神ファン【n=404】	人
1位	中居正広	62	1位	松岡修造	3	1位	渡辺謙	24
				中居正広	3			
	広島ファン【n=147】	人		中日ファン【n=83】	人		ヤクルトファン【n=58】	人
1位	有吉弘行	6	1位	中居正広	5	1位	出川哲朗	8



■ 調査概要 ■

〈調査タイトル〉

プロ野球に関する調査 2020

〈調査地域〉

全国

〈調査対象〉

ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする 20 歳～79 歳のプロ野球ファン

〈調査期間〉

2020年2月6日(木)～2月10日(月)の5日間

〈調査方法〉

インターネット調査

〈有効回答数〉

2,000 サンプル

(内訳)

男性 1,000 サンプル/女性 1,000 サンプル(各年代で概ね均等になるように抽出)

〈実施機関〉

ネットエイジア株式会社 (調査協力 ネットエイジア株式会社)

■ 報道関係の皆様へ ■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「スカパー！調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■ スカパーJSAT 株式会社 概要 ■

組織名:スカパーJSAT 株式会社

代表者名:代表取締役 執行役員社長 米倉 英一

設立:1994年11月10日

所在地:東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR

事業内容:メディア事業、宇宙事業